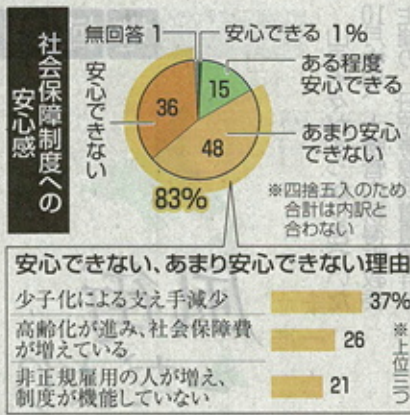


社会保障費は



安心できない、あまり安心できない理由

少子化による支え手減少	37%
高齢化が進み、社会保障費が増えている	26%
非正規雇用的人員が増え、制度が機能していない	21%

※上位三つ

本社加盟の日本世論調査会による「社会保障全国郵送世論調査で、医療、年金などの現行制度に関し「安心できない」「あまり安心できない」と感じる人が計83%に上ることが分かった。少子化による支え手減少、高齢化が進み、社会保障費が増えている、非正規雇用的人員が増え、制度が機能していない

社会保障「不安」83%

支え手減、費用増を懸念

全国調査

「経済的理由から結婚・出産をためらうことのないよう、非正規労働者の待遇改善を進める」が44%と最多で、菅義偉首相が掲げる「不妊治療費用の負担軽減」は14%にとどまった。社会保障制度が安心できない理由は「少子化による支え手減少」が37%で最多。「高齢化が進み、社会保障費が増えている」が26%、「不安定な暮らしの非正規雇用的人員が増え、社会保障制度が機能していない」が21%と続いた。

少子化対策

「予算増を」74% 不妊治療費軽減14%

「必要ない少子化対策」は74%に上った。必要ない少子化対策は「非正規労働者の待遇改善」が44%で最多。必要ない少子化対策は「非正規労働者の待遇改善」が44%で最多。必要ない少子化対策は「非正規労働者の待遇改善」が44%で最多。

75歳以上医療費

負担増に賛否 支払い能力で意識に差

75歳以上の医療費窓口負担引き上げの賛否。賛成52%、反対47%。75歳以上の医療費、日本では収入に比べて負担が重くなる。75歳以上の医療費、日本では収入に比べて負担が重くなる。

衆参両院 公用車「議員特権」?

見直し・削減進まず

全委員長が専有/公務以外使用も

衆議院議員が使用する最高級車ベンチュリー二型(守屋伸之撮影)

議員名	車種	台数	乗員数	平均年費	維持費など諸経費
菅義偉	ベンチュリー二型	46台	70名	116万円	801万円
野田聖子	ベンチュリー二型	48台	39名	87万円	857万円

首相 全集中の呼吸で
鬼滅引用し答弁
アニメ人気に便乗か

原発推進 相次ぐ発言

電力業界 運転期限に焦り

専門家、国の姿勢に批判も

温室効果ガス削減を踏まえた各電源のメリットとデメリット

電源	メリット	デメリット
再生可能エネルギー	CO2を排出しない、発電の安全性が高い	天候や昼夜で出力が変動し、安定供給への支障が出る可能性
石炭火力	CO2を排出しない、発電の安全性が高い	天候や昼夜で出力が変動し、安定供給への支障が出る可能性